

猪俣勝人 いのまた かつひと 映畫脚本家。明治四十四年六月二十七日東京生れ、  
昭和五十四年八月七日没（一九二一―九〇）。昭和八年日本大學卒。十七年  
國民脚本社創設、二十一年雜誌『シナリオ文藝』創刊主幹、のち新人  
シナリオ作家協會主宰、シナリオ文藝協會代表。

著書『源始林の少女』（昭和）二十二年六月十日桂書房『シナリオ文藝  
叢書』一）等。